

『第22回共同通信社杯春一番【GII】』 の勝ち上がり方式・自動番組編成等について

「共同通信社杯春一番」は、今年から新設された開催です。従来10月に開催されていた「共同通信社杯【GII】」を年間2回（4月・10月）の開催とし、それぞれ「共同通信社杯春一番【GII】」・「共同通信社杯秋本番【GII】」として開催することとしました。今回の「共同通信社杯春一番」には、以下の大きな特徴があります。

「春一番」は若手選手の登竜門！ 特色ある選考基準を採用！

『共同通信社杯春一番』 出場選手選考基準

【選考期間】

(1)平均競走得点

平成20年8月～平成21年1月(6ヶ月間)

(2)F I 成績

平成20年8月～平成21年1月(6ヶ月間)

【選考基準】 開催時 S 級在籍者から選考を行う。

(1) S 級 S 班在籍者

(2) 前年度共同通信社杯決勝競走出走者

(3) 北京オリンピックトラック競技代表選手

(4) ヤンググランプリ(YGP)出走者

(5) スポンサー推薦3名

(6)上記(1)～(5)を除く、86期～93期までの各期卒業の選手のうち、 平均競走得点上位者から順次16名

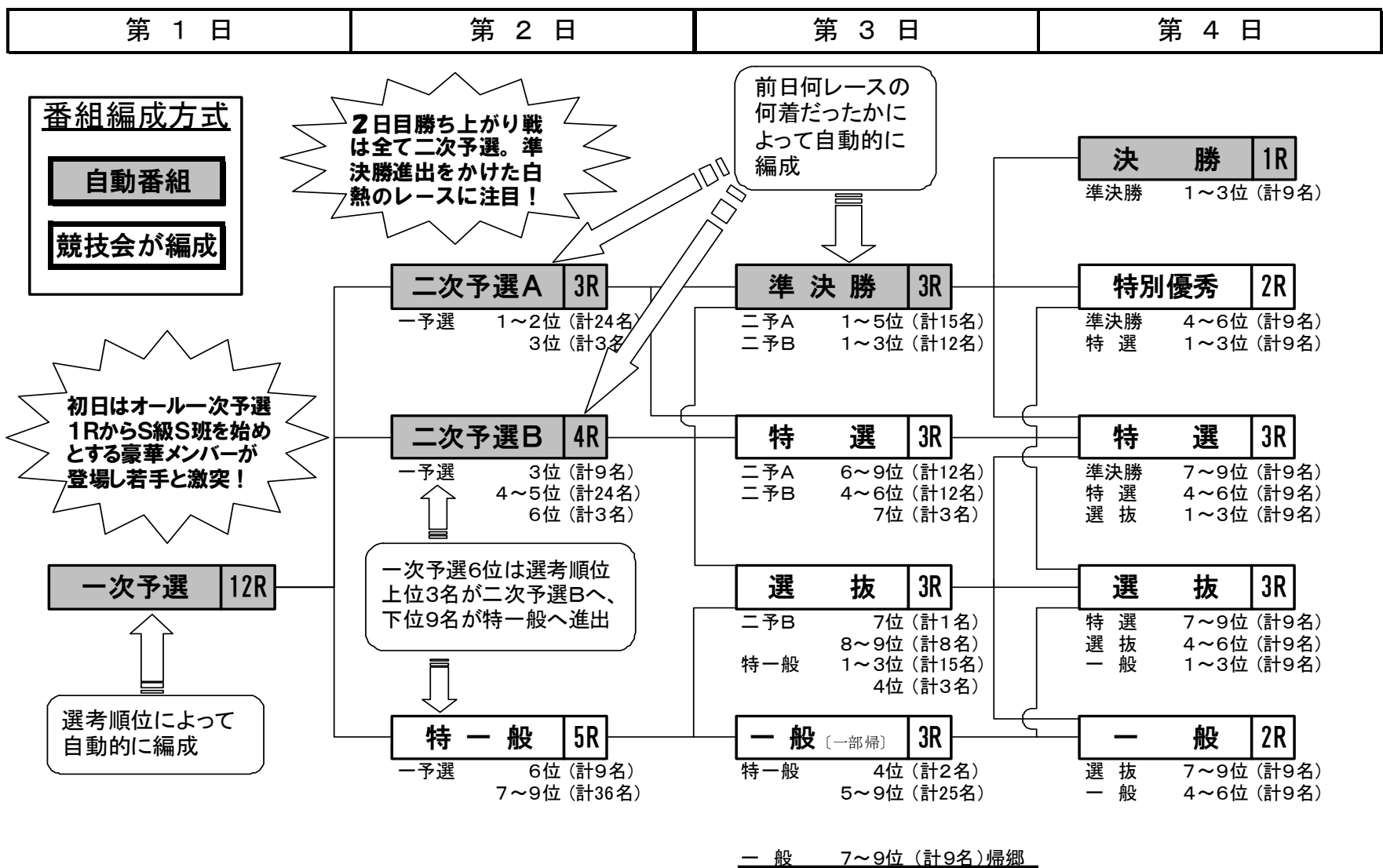
(7) F I 決勝1～3位回数上位者(同点の場合は平均競走得点上位者)

※北京オリンピック自転車競技メダリストは平成24年度まで継続して選抜

今開催の出場選手は、左の表にある選考基準に基づいて選考されました。特に選考基準の(4)や(6)により若手選手が多数出場するのが共同通信社杯春一番の大きな特徴となっています。伸び盛りの新鋭選手がS級S班やF Iで活躍するトップレーサーに挑戦することとなるこの開催は、未来のスターを目指す若手選手の「登竜門」と言えるでしょう。また、以下の3名の選手がスポンサー（共同通信社）からの推薦を受け出場します。

- ・牛山貴広（茨城・92期）
- ・神山拓弥（栃木・91期）
- ・大塚健一郎（大分・82期）

初日は全て一次予選！ 新しい勝ち上がり方式を導入！



今回の勝ち上がり方式で特徴的なのが、第1日にシード競走は行わず全て一次予選競走で行う点、また、第2日は「優秀競走（着位に関わらず準決勝に進出できる競走 例：競輪祭第2日ダイヤモンドレース等）」を設定せず、全て二次予選競走で行う点です。初日から全ての選手に平等な条件で優勝を争うこの勝ち上がり方式。毎開催特選シードが約束されているS級S班も気が抜けず、逆に勢いに乗ったニューヒーローの誕生シーンが見られるかもしれません。 **【裏に続きます→】**

勝ち上がり戦は全て自動番組編成方式で実施！

各レースに出場する対戦選手の組み合わせを決定することを「番組編成」と言います。通常の実施では、出場する選手の「強さ」・先行やマークなどの「戦法」・所属府県の「地区バランス」等を勘案し、(財)日本自転車競技会が番組編成を行っています。

今回の「共同通信社杯春一番」では、選考順位や着位などを基にあらかじめ決められた枠に入れて出場レースを決定する「自動番組編成方式」を全ての勝ち上がり競走（一次予選・二次予選・準決勝）に採用しています。裏面の「勝ち上がり方式」もご参照ください。

★初日(4月16日木曜日)一次予選の自動番組編成について

編成種目	割り振るレース	選考順位									
		1位	24位	25位	48位	49位	72位	73位	96位	97位	
一次予選	第Aレース	1位	24位	25位	48位	49位	72位	73位	96位	97位	
	第Bレース	2位	23位	26位	47位	50位	71位	74位	95位	98位	
	第Cレース	3位	22位	27位	46位	51位	70位	75位	94位	99位	
	第Dレース	4位	21位	28位	45位	52位	69位	76位	93位	100位	
	第Eレース	5位	20位	29位	44位	53位	68位	77位	92位	101位	
	第Fレース	6位	19位	30位	43位	54位	67位	78位	91位	102位	
	第Gレース	7位	18位	31位	42位	55位	66位	79位	90位	103位	
	第Hレース	8位	17位	32位	41位	56位	65位	80位	89位	104位	
	第Iレース	9位	16位	33位	40位	57位	64位	81位	88位	105位	
	第Jレース	10位	15位	34位	39位	58位	63位	82位	87位	106位	
	第Kレース	11位	14位	35位	38位	59位	62位	83位	86位	107位	
	第Lレース	12位	13位	36位	37位	60位	61位	84位	85位	108位	

初日一次予選は、出場選抜を受けた際に割り振られた選考順位を、左の表にあてはめて編成します。

欠場者が出た場合は、原則として選考順位を1つずつ繰り上げ、108位に補充選手を繰り上げて編成しています。

また、各レースのレース番号(第×レース)は、この編成結果を受けて、(財)日本自転車競技会が決定します。

★第2日(4月17日金曜日)二次予選A・Bの自動番組編成について

進出先種目	一次予選の着位	一次予選の競走番号											
		1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	11R	12R
二次予選A	1位	あ	い	う	あ	い	う	あ	い	う	あ	い	う
	2位	い	う	あ	い	う	あ	い	う	あ	い	う	あ
	3位	※一次予選3位者の中で選考順位最上位者から「う→あ→い」の順に割り振る(3名)											

進出先種目	一次予選の着位	一次予選の競走番号											
		1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	11R	12R
二次予選B	3位	※一次予選3位者の中で選考順位第4位者から「ア→イ→ウ→エ…」の順に割り振る(9名)											
	4位	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ
	5位	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	ア	イ
	6位	※一次予選6位者の中で選考順位上位者から「イ→ウ→エ」の順に割り振る(3名)											

※出場選手の選考順位については携帯電話で以下のページをご覧ください。

<http://keirin.jp/pc/dfw/portal/guest/kyodo/index.html>

右のQRコードでページにアクセスできます。



二次予選A・Bは、一次予選の競走結果で左表の通り自動的に編成します。

たとえば、1Rで1位となった選手は、左表二次予選Aの「あ」レースに当てはまる他選手(3R2位・4R1位…)と対戦することになります。

また、一次予選で3位となった選手は、選考順位上位3名が二次予選Aに、下位9名が二次予選Bに進出します。

この編成結果を受けて、(財)日本自転車競技会が二次予選A・Bのレース番号を決定します。

★第3日(4月18日土曜日)準決勝の自動番組編成について

進出先種目	第2日の着位	二次予選Bの競走番号				二次予選Aの競走番号		
		6R	7R	8R	9R	10R	11R	12R
準決勝	1位	A	B	C	A	B	C	A
	2位	B	C	A	B	C	A	B
	3位	C	A	B	C	A	B	C
	4位					B	C	A
	5位					C	A	B

準決勝は、二次予選A・Bの競走結果で左表の通り自動的に編成します。

たとえば、二次予選Bの6Rで1位となった選手は、左表準決勝「A」レースに当てはまる他選手(7R3位・8R2位…)と対戦することになります。

この編成結果を受けて、(財)日本自転車競技会が準決勝のレース番号を決定します。